

プレスリリース

平成31年2月21日
独立行政法人国立科学博物館

特別展示「青いキク～誕生までの軌跡～」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 樋口 正信)において、来る3月9日(土)から3月24日(日)まで、特別展示「青いキク～誕生までの軌跡～」を開催いたします。

農研機構とサントリーグローバルイノベーションセンター株式会社は、キクの花色をあざやかな青色に改変する技術の開発に成功しました。

キクには多彩な花の色がありますが、青色の品種を作出することはこれまでの品種改良の方法では不可能でした。

そこで、他の植物種の花から青の発色に寄与する遺伝子を取り出して、キクに導入しました。カンパニュラとチョウマメそれぞれから取り出した二種類の遺伝子を働かせることで青紫色の色素を合成させました。この色素が、キクの花が元々作っていた無色の物質と共存したことで、キクはあざやかな青色を発色しました。

このたび、植物科学の情報発信地である筑波実験植物園で3月9日(土)から3月24日(日)の期間、「青いキク」をアクリル樹脂に包埋した標本で展示するとともに、開発の経緯などをパネル展示や関連イベントで紹介します。世界初の一般公開となる系統の花も展示します。

つきましては、展示のオープンに先立ち、3月8日(金)13時30分～14時30分にプレス内覧会を実施いたしますので、是非、この機会にご参加いただき、記事の掲載など広報に関して特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

プレス内覧会への参加をご希望の方は、下欄の問い合わせ先にご一報のうえ、筑波地区研究管理棟1階 玄関ホールにお越しください。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：稲葉 祐一

担当研究員：村井 良徳(植物研究部 多様性解析・保全グループ)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: tbjimu@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

特別展示「青いキク～誕生までの軌跡～」実施要項

1. 目的 世界で初めて開発に成功した「青いキク」の展示を行うことにより、遺伝子工学技術や植物科学に関する興味と理解を深めることを目的とする。
2. 名称 特別展示「青いキク～誕生までの軌跡～」
3. 主催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園
4. 共催 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構（農研機構）
5. 会期 平成31年3月9日（土）～平成31年3月24日（日）計13日間
（3月11日、18日、22日は休園日）
6. 場所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟
（茨城県つくば市天久保4-1-1）

7. 展示構成

①青いキクの展示

農研機構とサントリーグローバルイノベーションセンター株式会社が共同開発したあざやかな青いキクの花を樹脂に包埋した標本で展示します。（世界初の一般公開となる系統の花もあります）

②青いキクに関するパネル展示

あざやかな青いキク誕生までの開発経緯などをパネル展示で分かりやすく紹介します。

③青いバラ、カーネーションの展示

青いキクと同じく遺伝子工学技術の貴重な成果であり、サントリーフラワーズ株式会社が販売している「青いバラ」「青いカーネーション」を展示します。

8. 関連事業

①特別セミナー

a 日 時 平成31年3月9日（土）13時30分から14時30分

b 講師及びテーマ

① 岩科 司（国立科学博物館 名誉研究員）「青い花の発色の仕組み」

② 野田 尚信（農研機構 野菜花き研究部門 上級研究員）「青いキク～誕生までとこれから～」

c 会 場 研修展示館3階セミナー室

d 定 員 30名（要予約・先着順）

②展示案内

a 日 時 平成31年3月9日（土）、17日（日）、21日（木・祝）、24日（日）
各日とも11時から30分程度

b 解 説

3月9日（土）、17日（日）： 村井 良徳（筑波実験植物園 研究員）

3月21日（木・祝）、24日（日）： 水野 貴行（筑波実験植物園 研究員）

c 会 場 教育棟

d 定 員 なし（事前予約不要）